

福岡県の令和7年度12月補正予算

「直方・鞍手工業用地造成」や「土木施設公共事業」（ゼロ県債）

福岡県の令和7年度12月補正予算が明らかになった。それによると、関係補正予算額（給与改定費を除く）は、「令和7年8月大雨災害の復旧・復興対策」に取り組むとともに、「県民の安全・安心の確保」、「地域活性化」に必要な経費を計上。「一般会計予算」に約11億6900万円、企業会計予算の「工業用地造成事業費」に約10億9400万円を増額補正した。

主な補正額は「直方・鞍手工業用地造成事業費」10億9441万3千円（直方・鞍手工業用地の地盤改良工事等）、「土木施設公共事業費（債務負担行為）」50億610万円（ゼロ県債①道路事業費33億300万円、②河川事業費10億4000万円、③砂防事業費4億7000万円、④海岸事業費6610万円、⑤港湾事業費1億2700万円）。「河川災害関連等事業費」5億4600万円、「砂防災害関連等事業費」4億8667万5千円（災害関連地域防災がけ崩れ対策事業費）、「都市施設県単公共事業費（債務負担行為）」8000万円（ゼロ県債・街路事業費）、「文化財災害復旧費」885万9千円、「世界文化遺産災害復旧費」205万4千円（福津市が行う新原・奴山古墳群の災害復旧に対する助成）となっている。

福岡県令和7年度12月補正予算 主な計上額調